

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成28年3月10日 (2016.3.10)

【公表番号】特表2015-506960(P2015-506960A)

【公表日】平成27年3月5日 (2015.3.5)

【年通号数】公開・登録公報2015-015

【出願番号】特願2014-555666(P2014-555666)

【国際特許分類】

C 0 7 K 7/06 (2006.01)

A 6 1 P 9/00 (2006.01)

A 6 1 P 9/04 (2006.01)

A 6 1 P 9/10 (2006.01)

A 6 1 P 9/12 (2006.01)

A 6 1 P 13/12 (2006.01)

A 6 1 P 27/02 (2006.01)

A 6 1 P 25/06 (2006.01)

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

A 6 1 P 31/12 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 K 7/06 Z N A

A 6 1 P 9/00

A 6 1 P 9/04

A 6 1 P 9/10 1 0 3

A 6 1 P 9/12

A 6 1 P 13/12

A 6 1 P 27/02

A 6 1 P 25/06

A 6 1 K 37/02

A 6 1 P 31/12

【手続補正書】

【提出日】平成28年1月22日 (2016.1.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

S a r - Z z - V a l - A a - X x - H i s - B b - Y y (配列番号 2 5) の配列
(ここで、

Z z は、A r g または M e t であり；

A a は、T y r または D - C y s であり；

X x は、P r o、N M e I l e、I l e、c y H e n、c y P e n、A A 0 1、A A 0 2、または A A 0 3 であり；

B b は、P r o、C y s、P r o - N H - i P r、P r o - N H - ネオペンチル、P r o - N H - E t、または P r o - N H - M e であり；

Y y は、任意のアミノ酸残基、D - A l a、A A 0 1、A A 0 2、A A 0 3、または不存在であり；

但し、A aがT y rであり、およびX xがI l eであるなら、B bは、P r o、P r o - N H - i P r、P r o - N H - ネオペンチル、P r o - N H - E t、またはP r o - N H - M eではない)

を含むペプチドまたはペプチド模倣体。

【請求項2】

Y yは、アラニン、イソロイシン、ロイシン、バリン、トレオニン、セリン、メチオニン、フェニルアラニン、グリシン、アスパラギン酸、リシン、アスパラギン、グルタミン酸、トリプトファン、プロリン、チロシン、またはヒスチジンである、請求項1に記載のペプチドまたはペプチド模倣体。

【請求項3】

Y yは、A A 0 1、A A 0 2、またはA A 0 3である、請求項1に記載のペプチドまたはペプチド模倣体。

【請求項4】

X xは、A A 0 1、A A 0 2、A A 0 3、c y H e x、c y P e n、プロリン、N - メチル - イソロイシン、またはイソロイシンである、請求項1～3のいずれか1項に記載のペプチドまたはペプチド模倣体。

【請求項5】

B bは、P r o、C y s、P r o - N H - i P r、P r o - N H - ネオペンチル、P r o - N H - E t、またはP r o - N H - M eである、請求項1～4のいずれか1項に記載のペプチドまたはペプチド模倣体。

【請求項6】

X xはプロリンであり、およびY yは、アラニン、D - アラニン、イソロイシン、ロイシン、バリン、トレオニン、セリン、メチオニン、またはフェニルアラニンである、請求項1または2に記載のペプチドまたはペプチド模倣体。

【請求項7】

X xはc y H e xであり、およびY yは、A A 0 1、A A 0 2、A A 0 3、アラニン、イソロイシン、ロイシン、バリン、トレオニン、セリン、メチオニン、フェニルアラニン、または不存在である；または

X xはc y P e nであり、およびY yは、A A 0 1、A A 0 2、A A 0 3、アラニン、イソロイシン、ロイシン、バリン、トレオニン、セリン、メチオニン、フェニルアラニン、または不存在である；

請求項1または2に記載のペプチドまたはペプチド模倣体。

【請求項8】

X xはA A 0 1であり、およびY yは、A A 0 1、A A 0 2、A A 0 3、アラニン、イソロイシン、ロイシン、バリン、トレオニン、セリン、メチオニン、フェニルアラニン、または不存在である；

X xはA A 0 2であり、およびY yは、A A 0 1、A A 0 2、A A 0 3、アラニン、イソロイシン、ロイシン、バリン、トレオニン、セリン、メチオニン、フェニルアラニン、または不存在である；または

X xはA A 0 3であり、およびY yは、A A 0 1、A A 0 2、A A 0 3、アラニン、イソロイシン、ロイシン、バリン、トレオニン、セリン、メチオニン、フェニルアラニン、または不存在である；

請求項1または2に記載のペプチドまたはペプチド模倣体。

【請求項9】

Y yは、アラニン、イソロイシン、ロイシン、バリン、トレオニン、セリン、メチオニン、またはフェニルアラニンである、請求項8に記載のペプチドまたはペプチド模倣体。

【請求項10】

X xは、I l eまたはN M e I l eであり、およびY yは、A A 0 1、A A 0 2、A A 0 3、アラニン、D - アラニン、イソロイシン、ロイシン、バリン、トレオニン、セリン

、メチオニン、フェニルアラニン、または不存在である、請求項 1 または 2 に記載のペプチドまたはペプチド模倣体。

【請求項 1 1】

Y y は、D - アラニンまたは不存在であり、および / または B b はシステインである、請求項 1 0 に記載のペプチドまたはペプチド模倣体。

【請求項 1 2】

ペプチドまたはペプチド模倣体は、配列番号 1 ~ 2 4 および 2 9 ~ 6 0 からなる群から選択される配列を含む、請求項 1 に記載のペプチドまたはペプチド模倣体。

【請求項 1 3】

S a r - A r g - V a l - T y r - P r o - H i s - P r o - Y y (配列番号 2 6) の配列：

(ここで、Y y は、アラニン、イソロイシン、ロイシン、バリン、トレオニン、セリン、メチオニン、フェニルアラニン、グリシン、アスパラギン酸、リシン、アスパラギン、グルタミン酸、トリプトファン、プロリン、チロシン、またはヒスチジンである) ；

S a r - Z z - V a l - T y r - c y H e x - H i s - B b - Y y (配列番号 2 7) の配列：

(ここで、

Z z は、アルギニン、またはメチオニンであり、

B b は、P r o、P r o - N H - i - P r、P r o - N H - ネオベンチル、P r o - N H - E t、または P r o - N H - M e であり、および

Y y は、アラニン、D - アラニン、イソロイシン、ロイシン、バリン、トレオニン、セリン、メチオニン、フェニルアラニン、グリシン、アスパラギン酸、リシン、アスパラギン、グルタミン酸、トリプトファン、プロリン、チロシン、ヒスチジン、または不存在である) ；

S a r - A r g - V a l - T y r - c y P e n - H i s - P r o - Y y (配列番号 2 8) の配列：

(ここで、Y y は、アラニン、D - アラニン、イソロイシン、ロイシン、バリン、トレオニン、セリン、メチオニン、フェニルアラニン、グリシン、アスパラギン酸、リシン、アスパラギン、グルタミン酸、トリプトファン、プロリン、チロシン、またはヒスチジンである) ；

S a r - A r g - V a l - T y r - A A 0 1 - H i s - P r o - Y y (配列番号 6 1) の配列：

(ここで、Y y は、アラニン、イソロイシン、ロイシン、バリン、トレオニン、セリン、メチオニン、フェニルアラニン、グリシン、アスパラギン酸、リシン、アスパラギン、グルタミン酸、トリプトファン、プロリン、チロシン、ヒスチジン、または不存在である) ；

S a r - A r g - V a l - T y r - A A 0 2 - H i s - P r o - Y y (配列番号 6 2) の配列：

(ここで、Y y は、アラニン、イソロイシン、ロイシン、バリン、トレオニン、セリン、メチオニン、フェニルアラニン、グリシン、アスパラギン酸、リシン、アスパラギン、グルタミン酸、トリプトファン、プロリン、チロシン、ヒスチジン、または不存在である) ；

S a r - A r g - V a l - D - C y s - I l e - H i s - C y s - Y y (配列番号 6 3) の配列：

(ここで、Y y は、アラニン、イソロイシン、ロイシン、バリン、トレオニン、セリン、メチオニン、フェニルアラニン、グリシン、アスパラギン酸、リシン、アスパラギン、グルタミン酸、トリプトファン、プロリン、チロシン、ヒスチジン、または不存在である) ；または

S a r - A r g - V a l - T y r - N M e I l e - H i s - P r o - Y y (配列番号 6 4) の配列：

(ここで、Y y は、アラニン、D - アラニン、イソロイシン、ロイシン、バリン、トレオニン、セリン、メチオニン、フェニルアラニン、グリシン、アスパラギン酸、リシン、アスパラギン、グルタミン酸、トリプトファン、プロリン、チロシン、またはヒスチジンである) ;

を含む、請求項 1 に記載のペプチドまたはペプチド模倣体。

【請求項 1 4】

請求項 1 ~ 1 3 のいずれか 1 項に記載の 1 つまたはそれ以上のペプチドまたはペプチド模倣体、ならびに薬学上許容される担体を含む医薬組成物。

【請求項 1 5】

心血管障害の治療のための医薬の製造のための、請求項 1 ~ 1 3 のいずれか 1 項に記載の 1 つまたはそれ以上のペプチドまたはペプチド模倣体の使用。